

We Love **ちいぎ**



講座配属



総合診療ワークショップ



えんネット交流会 (クリスマス)

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告

【リレートーク第26回】 社会医療法人正光会 松ヶ丘病院 院長 坪内 健 先生

第16回総合診療ワークショップ

日時：平成30年11月3日（土）14:00～17:30

場所：島根大学医学部講義棟 1F 国際交流ラウンジ

講師：島根県立中央病院 総合診療科 上野伸行先生 他12名

医学生及び研修医を対象に「第16回総合診療ワークショップ」を開催しました。上野伸行先生を中心に「総合的に診るってこういうことか！」



をテーマに、Session1：総合診療的鑑別診断、Session2：プロブレムリスト作成、Session3：Meet the expertsを行いました。学生さんも研修医の先生方も、積極的に参加されていました。

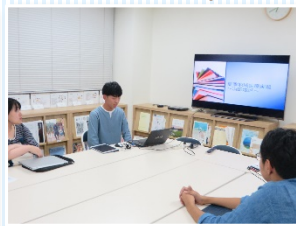
フレキシブル報告会

日時：平成30年10月2日（火）18:00～20:00

人数：6名

場所：島根大学医学部みらい棟 1F みらいラウンジ

フレキシブル実習報告会を開催しました。学生の皆さんは、各医療圏の魅力や課題等を抽出して、その解決策について積極的にディスカッションを行いました。



えんネット交流会（クリスマス）

日時：平成30年12月19日（水）18:00-19:00

場所：島根大学医学部みらい棟2階共通カンファレンス1

女医や医学生が、診療科などの垣根を越えて仕事について意見交換をする交流会を開催しました。仕事と家庭の両立、進路選択などの話題を話し合いました。お子さん連れでの参加もあり、にぎやかで和気あいあいとした会になりました。



講座配属

日時：前半：平成30年9月28日～10月31日

後半：平成30年11月2日～11月30日

学生：前半：3名 後半：3名

学生の感想

保健所では、在宅療養難病患者の支援について学んだ。そもそも、なぜ保健所が直接在宅療養難病患者を訪問する必要があるのか、介護支援専門員との役割分担はどのようになっているのか、といった基本的な知識及び法的根拠について初めて学ぶことができ、大きな収穫であった。

実習協力機関

出雲市民リハビリテーション病院、深田医院、すぎうら医院、出雲保健所、出雲市消防本部、附属病院地域医療連携センター、附属病院ほっとサロン



地域医療支援研究会

日時：平成30年12月4日（火）14:00～16:00

場所：島根大学医学部みらい棟4Fギャラクシー

講師：久留米大学医学部公衆衛生学講座
教授 谷原 真一 先生

テーマ：「持続可能な地域保健・医療・福祉システムを考える」

人数：26名

少子高齢化の進行により、従来の社会保障制度の維持が困難になっている。人口当たりのMRIやCT数など、日本の医療体制は比較的恵まれている。地域格差の拡大—都道府県格差拡大。二次医療圏の機能再考。実証データによる冷徹な判断の重要性が高まる。過剰投資でもっともらしい数字に惑わされずに、現実をみること。許容できる格差かどうかの見極めが必要であること。二次医療圏では隣接との関係性を考えながらやっていくことと人口の速度も合わせて考えてやっていくなど今後に向けた示唆を頂いた。

ビデオセミナー

地域医療支援学講座では、毎週火曜日12:00～、みらい棟1階「みらいラウンジ」でビデオセミナーを開催しています！昼食も持ち込み可！

皆で楽しくDVDで医学を学びませんか？

今後視聴予定のDVD

「ネッティー先生のわかる！見逃さない！CT読影術」

「Dr.岩田の感染症アップグレードBEYOND 下巻」

「Dr.加藤のこれだけ眼科」



地域医療セミナー

10/10
18:00-19:30

新たな診療概念 Acute Care Surgery

島根大学医学部Acute Care Surgery講座
助教 下條 芳秀 先生
みらい棟2F共通カンファレンスⅠ
参加者 23名



「新たな診療概念Acute care surgery」をテーマとして先生ご自身の経験等を交えてAcute care

surgeryおよびDMAT等についてお話をさせていただきました。Acute Care Surgeryとは欧米で新たに確立された、「重症体幹部外傷」「救急外科」「外科的集中治療」の3つを柱とした外科の一領域です。学生さんたちは興味津々で、積極的に質問やディスカッションを行われました。

12/4
18:00-19:30

医師のキャリアにおける 公衆衛生分野の魅力について

久留米大学医学部公衆衛生学講座
教授 谷原 真一 先生
みらい棟1Fみらいラウンジ
参加者 17名



医師の進路について公衆衛生分野に関わることの面白さを力説されました。川に例え、下流で起こっている

現象をみることも大切だが、そのもととなる上流で何が起きているのかを考えていくもので、疾病の発生を予防することが公衆衛生の役割であること。公衆衛生分野の医師の進路には、研究、行政、産業医その他があり臨床医とは違う面白さがあることなど医師のキャリアの選択肢について知ることができました。「国民衛生の動向」の著者でもある先生のお話は興味がつきませんでした。



ランチョンセミナー —学生のあなたに伝えたいこと—

10/22
12:00-12:30

島根大学医学部眼科学講座
教授 谷戸 正樹 先生
みらい棟2F共通カンファレンスⅠ
参加者 22名

7年半の基礎研究をしていく中で、いきなりはうまくいかないが結果として後に収穫になることがある。研究を発表することにより、評価を得たり、また人脈や友達が多くなった、とお話いただきました。国内外の留学の中で、人との出会いが自分の緑内障診療に向かう結果となったこと。難治性緑内障の治療に向け、新しい手術方法や機械器具の開発や作成にも関わっていらっしゃるとのこと。島根型眼科総合医の育成に力を注ぎたい。少なくとも「目」の中の2つのサブスペシャリティを持つ眼科医の育成を考え、実践していきたいと抱負を語られました。



11/20
12:00-12:30

島根大学医学部内科学講座内科学第一
助教 野津 雅和 先生
みらい棟2F共通カンファレンスⅠ
参加者 20名

山口大学出身で、内科認定医、内分泌専門医・指導医、糖尿病専門医、甲状腺専門医、骨粗鬆症認定医など様々な専門医資格をお持ちの野津先生にお話をいただきました。研修医時代に「自分なりに頑張ったこと」の中の一つに救急の初期対応のイメージトレーニングをしたことをあげられていました。「研修のコツ」また「医師としての心構え」など医師だけでなく医療に携わる者誰もが同じように考える必要があると思えるお話でした。



12/5
12:00-12:30

島根大学医学部小児科学講座
講師 和田 啓介 先生
みらい棟2F共通カンファレンスⅠ
参加者 23名

「雑談」と称して日頃の診療の中の症例をもとにクイズ形式でお話を伺いました。「子供の病気は誰のせい？」と、親の誤った知識で子供が病気になるという小児科医の立場のお話を面白く伺いました。診療対象は子供だけではなく、母親も含め診ていくことが必要で、昔も今も親の影響は変わらず存在しているというお話を聞くことができました。小児の予防医学として、母親への教育、予防接種、新生児マスキューリング、社会復帰の支援やリハビリなどの関わりを熱く語って下さいました。



第26回 リレートーク



社会医療法人正光会
松ヶ丘病院 院長
坪内 健 先生

<松ヶ丘病院>
〒698-0041
島根県益田市高津四丁目24番10号



西へ行こうよ ゴー・ウェスト

当院は益田圏域で唯一の精神科病院です。精神科の仕事は診療以外にもいろいろあります。院内でもケース検討会や会議がありますが、院外でも～会議とか～協議会とか～審査会などいろいろあります。もちろん院外のケース検討会もあります。それらは決して雑用ではなく、地域医療ではとても大切な仕事です。益田圏域の人口サイズでは、それぞれの会の構成メンバーも重複することが多いため、気心の知れた仲間になりやすく、スムーズな保健医療業務が展開されます。近年地域医療実習中の島根大学医学部の学生さんとも、タイミングが合えば、一緒に院外に出かけています。学生さんも益田圏域の和気あいあいとした雰囲気を感じてみてください。

交流会が開催されました

益田圏域交流会

平成30年10月3日(水)
18:00～
出雲市内
参加者 24名
(学生 5名)



邑智交流会

平成30年10月15日(月)
19:00～
出雲市内
参加者 16名
(学生 2名)



浜田交流会

平成30年11月9日(金)
18:30～
出雲市内
参加者 24名
(学生 8名)



隠岐交流会

平成30年11月14日(水)
19:00～
出雲市内
参加者 15名
(学生 3名)



Future Plans

- 平成30年度7回地域医療セミナー
平成31年1月22日(火) 18:00～19:30
島根大学医学部みらい棟2階共通カンファレンスI
講師 小早川 義貴 先生
(国立病院機構災害医療センター災害医療部 福島復興支援室)
- 平成30年度8回地域医療セミナー
平成31年2月22日(金) 18:00～19:30
島根大学医学部みらい棟2階共通カンファレンスI
講師 吉本 尚 先生
(筑波大学地域医療教育学 准教授)
- ブラッシュアップ講習会
平成31年2月23日(土) 10:00～12:00
島根大学医学部みらい棟4階ギャラクシー
講師 吉本 尚 先生
(筑波大学地域医療教育学 准教授)
- 総合診療専門医プログラム説明会
平成31年2月23日(土)時間未定
島根大学医学部みらい棟4階ギャラクシー

平成30年度 春季地域医療実習告知 (地域医療実習I)



地域でしかできない体験がここにある。

期 間 平成30年3月4日(月)～8日(金)

実習は4日～7日のうち3日間(未定)

場 所 松江・雲南・出雲・東央・浜田・益田・隠岐(島後・島前)の島根県内7圏域のうちいずれか

その他 3月8日(金) 報告会開催。

詳細は1月頃、学務課よりPRがあります。
【実習費用】島根大学医学部から各実施地区までの旅費は大学が負担。
【対 象】島根県の地域医療に興味を持つ医学生(大学・出身不問)

もっと知りたい方は島根大学医学部地域医療支援学講座HPへ！
<http://www.communityshimane.jp/1428.html>



編集 後記

明けましておめでとうございます。
今年も気持ちを引き締め、より一層講座の活動が充実したものとなるよう精進してまいります。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。